

A 建設株式会社

(仮称) B 計画新築工事

竣工時室内騒音測定

測定報告書

平成 ××年 ×月

環境スペース株式会社

環境事業部 Kankyo Space Inc.

1. 調査概要

1-1 調査目的

本調査は、「(仮称) B 計画新築工事」における竣工時の住戸室内騒音を測定し把握することを目的とする。

1-2 調査建物の概要

(1) 名称

(仮称) B 計画 新築工事

(2) 所在地

東京都〇〇区〇〇町 1-2-3

(3) 建物概要

地上×階 地下×階 RC 構造

総戸数 ××戸

1-3 調査日時

① 平成××年×月×日 PM2:00～×日 PM2:00

1-4 調査項目

①室内騒音レベルの測定

当該測定は、特定室内の騒音レベル（24 時間）を把握する。

1-5 調査機関

環境スペース株式会社

東京都計量証明事業所登録 第 1 3 0 7 号

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 3-2-8-1 2 ATY ビル 3 F

TEL 03-5795-1215 FAX 020-4669-0341

2. 室内騒音レベルの測定

(1) 測定方法

測定は、JIS Z 8731「騒音レベル測定方法」により行い、室内において24時間における各時間帯の毎正時から10分間の等価騒音レベルの測定を行う。

(2) 解析方法

解析は各時間帯の10分間の等価騒音レベル測定値(24データ)を夜間(22:00~6:00:8データ)と昼間(6:00~22:00:16データ)に分けてエネルギー平均値を求める。

(3) 測定箇所

当該室内のサッシから1m離れた位置で、床面から1.2mの高さで測定する。

(4) 測定結果

下表のとおり室内騒音は夜間においては日本建築学会基準1級(LAeq=35dBA以下)を満足し、昼間においては当該基準の2級(LAeq=40dBA以下)を満足している。

・夜間 (Fig. N1 参照)

(dB)

時間帯	100号LD
22:00~	25
23:00~	22
0:00~	22
1:00~	28
2:00~	19
3:00~	18
4:00~	19
5:00~	25
22:00~6:00 平均値	24

・昼間 (Fig. N2 参照)

(dB)

時間帯	105号LD
6:00～	24
7:00～	28
8:00～	25
9:00～	48
10:00～	26
11:00～	32
12:00～	27
13:00～	29
14:00～	33
15:00～	28
16:00～	39
17:00～	34
18:00～	26
19:00～	26
20:00～	26
21:00～	24
6:00～22:00 平均値	37

(5) 使用機器

本調査に使用した機器は以下の通りである。

・騒音計 NL-22 (リオン) 1台

以上

室内騒音レベル
測定位置図(Fig. N1)

受音(Eタイプ)
100号室 LD

● 受音点

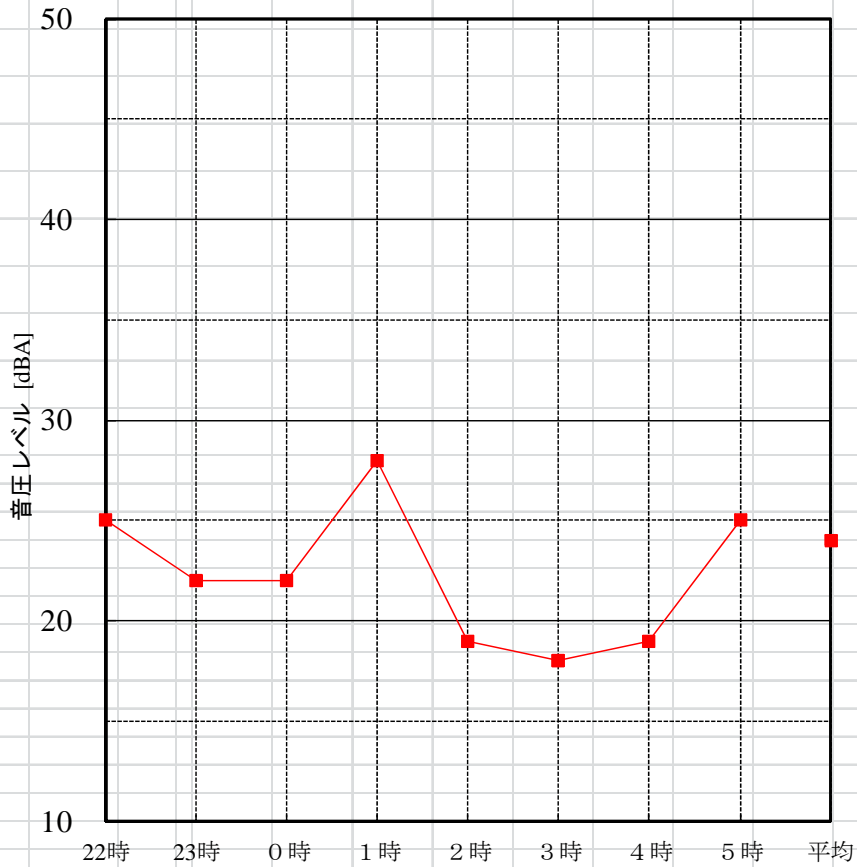


Fig-N1

室内騒音の測定

測定日：
 測定場所： 100号室
 測定位置： 室内：LD
 測定時間： 22:00~06:00
 特性： A特性/LAeq（動特性：FAST）

	時間帯[dBA]									
	記号	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	平均
100号室LD 室内騒音レベル [dBA]	■	25	22	22	28	19	18	19	25	24



(参考資料) 日本建築学会基準

表1 集合住宅の遮音等級と適用等級

室用途	部位	適用等級			
		特級	1級	2級	3級
居室	室内騒音		35dBA	40dBA	45dBA
	隣戸間界壁、界床	D-55	D-50	D-45	D-40
	隣戸間界床(軽量床衝撃音)	L-40	L-45	L-55	L-60
	〃 (重量床衝撃音)	L-45	L-50	L-55	L-60 L-65*

※ただし、*印は木造・軽量鉄骨造集合住宅の重量衝撃源のみに適用する。

表2 適用等級の意味

適用等級	遮音性能の水準	性能水準の説明
特級	遮音性能上 特にすぐれている	特別に高い性能が要求された場合の性能水準
1級	遮音性能上 すぐれている	建築学会が推奨する好ましい性能水準
2級	遮音性能上 標準的である	一般的な性能水準
3級	遮音性能上 やや劣る	やむを得ない場合に許容される性能水準

(100 号室 LD)

